

2026年5月27日

各 位

公益財団法人 永守財団
理事長 永守 重信

第12回永守賞の受賞者について

公益財団法人 永守財団は、下記の通り第12回永守賞受賞者を決定いたしましたので、ここに公表いたします。

記

Tomislav Dragičević / トミスラヴ ドラギチェビッチ

Full Professor, Department of Wind and Energy Systems, Technical University of Denmark
(デンマーク工科大学 教授)

受賞題目 **Edge-intelligent power electronics for self-tuning, self-diagnosing motor drives**

Drazen Dujic / ドラジェン ドウイッチ

Associate Professor,
Power Electronics Laboratory, École Polytechnique Fédérale de Lausanne (EPFL)
(スイス連邦工科大学ローザンヌ校 准教授)

受賞題目 **For the industrial and research work
in the field of the medium-voltage high-power solid state transformers**

David Gerada / デイビッド ジェラーダ

Professor of Electrical Machines, University of Nottingham (ノッティンガム大学 教授)

受賞題目 **Advancements to high frequency electrical machines and associated technology bricks
for accelerating society's journey towards net zero**

Jonathan Hurst / ジョナサン ハースト

Co-Founder and Chief Robot Officer, Agility Robotics
Professor, School of Mechanical, Industrial, and Manufacturing Engineering,
Oregon State University (オレゴン州立大学 教授)

受賞題目 **Development of novel actuator and transmission dynamics for legged robots**

Taro Nakamura / 中村 太郎

中央大学 理工学術院 教授
受賞題目 **電磁系・流体系デバイスの融合による可変粘弾性アクチュエーションと
人間-機械協調システムへの応用**

Jamie Paik / ジェイミー ペク

Director of the Reconfigurable Robotics Lab, Full Professor of Mechanical Engineering,
Vice-Dean of Engineering, École Polytechnique Fédérale de Lausanne (EPFL)
(スイス連邦工科大学ローザンヌ校 教授)

受賞題目 **Multi-scale interactive reconfigurable origami surface (MIROS)
enabling full-body haptic experiences for human connection**

(敬称略、アルファベット順)

第12回永守賞表彰式(受賞者講演含む)は、2026年9月6日(日)に開催いたします。
永守賞大賞は、上記受賞者の中から表彰式当日に決定いたします。

以 上

(お問い合わせ先)
公益財団法人 永守財団 事務局
住所 〒601-8205 京都市南区久世殿城町 338
TEL 075-935-7731
E-Mail n.awards@nidec.com
<https://www.nidec.com/jp/nagamori-f/>

永守賞について

モータは 19 世紀初めに誕生して以来、私たちの身の回りのあらゆる電気製品に使われ、私たちの生活には無くてはならない存在となってきました。そして、今やモータが世界で発電される電力量の約 55%を消費していると言われるほど、たくさんのモータがさまざまな場所で使われています。それゆえ、モータの研究は私たちの豊かな生活の維持と地球環境の永続的保全の双方にとって、非常に重要なテーマとなってきました。このモータのみならず、発電機やアクチュエータ等の周辺分野も含めた技術の研究開発をより活性化させるとともに、夢を抱いて日々の研究開発に邁進する研究者・開発者を応援したいという思いをもって「永守賞」を創設し、2014 年 12 月、運営母体となる永守財団を設立いたしました。

第 12 回永守賞の概要

名 称	第 12 回永守賞
対象分野	モータ、アクチュエータ、発電機及びそれらの制御方法、その応用技術等 に関連する技術分野
応募資格	対象分野において、優れた業績をあげた新進・中堅の研究者、または 開発者とする。新進・中堅とは、学士号取得後、概ね 30 年以内を指す。
応募形式	推薦形式（学会推薦、または自己推薦）
募集期間	2025 年 11 月 1 日 ～ 2026 年 1 月 31 日
表彰内容	永守賞の受賞者は 6 名程度。表彰式で「永守賞大賞」を発表。 副賞は、永守賞大賞は 500 万円、永守賞は 300 万円とする。

【審査委員】

- 堀 洋一 先生（審査委員長） 東京大学 名誉教授
EV ワイヤレス給電協議会 会長／代表理事
- 浅間 一 先生 早稲田大学 次世代ロボット研究機構 上級研究員
- Prof. Hannes Bleuler スイス連邦工科大学ローザンヌ校 名誉教授
- 千葉 明 先生 東京科学大学 特任教授
- 古関 隆章 先生 東京大学 教授
- Prof. Fang Z. Peng ピッツバーグ大学 教授
- 蔡 明祺 先生 國立成功大學 國家講座教授